



株式会社アオキ建設

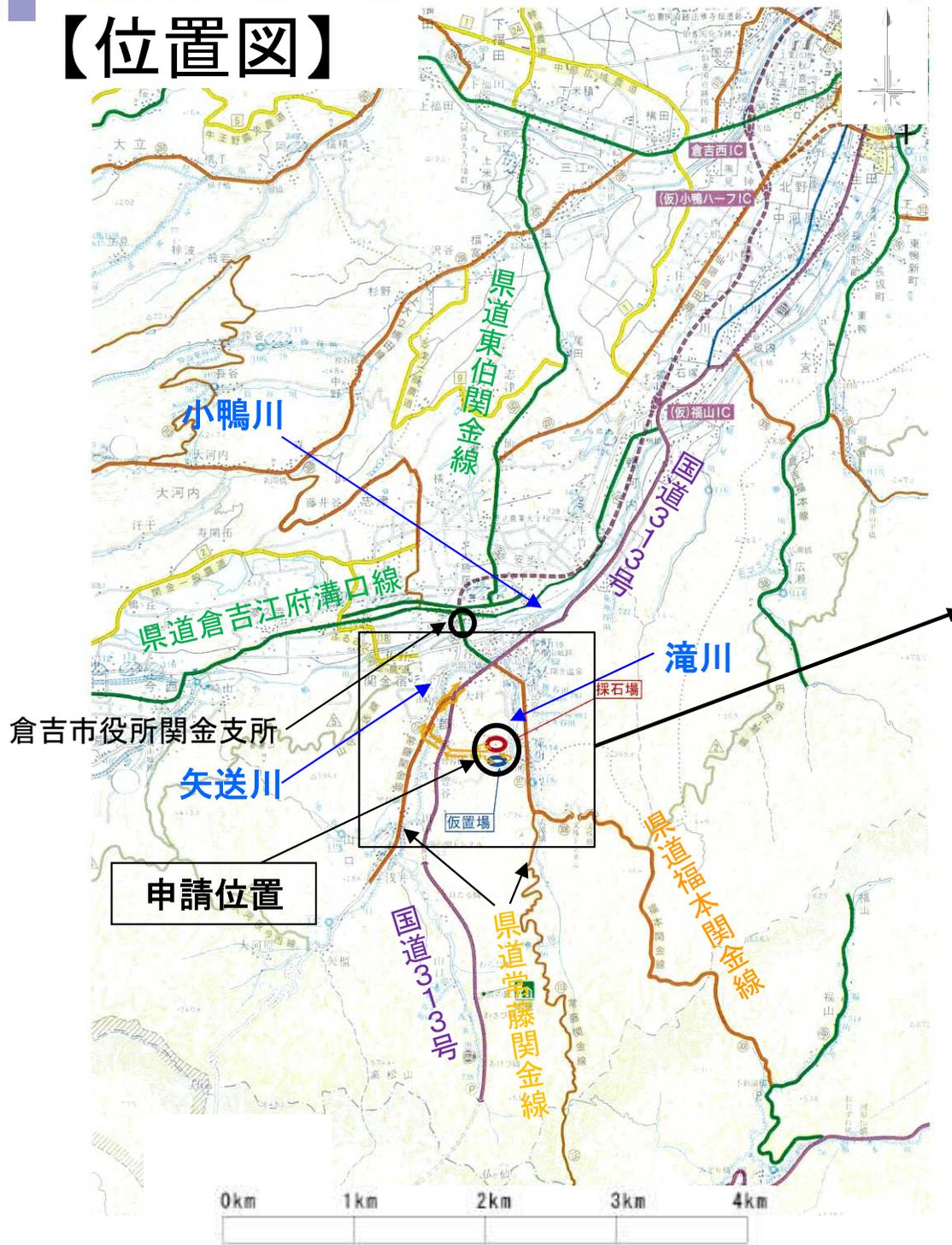
採石計画認可申請概要

採石場の所在地 鳥取県倉吉市関金町関金宿字藪ノ 内平1678番1外21筆

申請者氏名 株式会社アオキ建設
代表取締役 伊垢離 隆

1. 採石場の区域	採石場の面積	74, 827 m ²		
	掘削区域の面積	46, 008 m ²		
	最終高低差	37. 29 m		
	境界の明示方法	境界杭により明示		
	区域を明示する図面等	別添のとおり		
2. 採取をする岩石の種類及び数量	種類	花こう岩 (真砂土)	数量	278, 992 m ³ (502, 186トン)
3. 採取の期間	令和7年4月1日～令和10年3月31日			
4. 採石業務従事者数	3人(うち業務管理者の資格を有する者 1人)			
5. 岩石の賦存の状況	賦存の状況	鳥取花こう岩が賦存している		
	確認方法	既設の法面の露頭により確認		
6. 採取岩石の用途	道路の路床、宅地造成の埋立			
7. 従前認可期間における採石法と採石条例における処分の	なし			

【位置図】



拡大



○ 申請位置
倉吉市関金町関金宿地内

凡 例

○ 採石場

○ 仮置場

↔ 運搬経路

【航空写真】

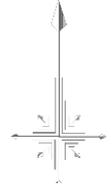
(Googleマップを使用)



【現況写真】 令和6年10月撮影



図号	種別	対象地
3	現況	全体



【現況写真】

凡 例	
	採石場区域
	掘削区域
	作業道
	洗車場
	平地
	法面
	水路
	沈砂池
	搬出経路
	国道・県道
	市道
	河川・ため池
	農地
	集落
	周囲300m範囲



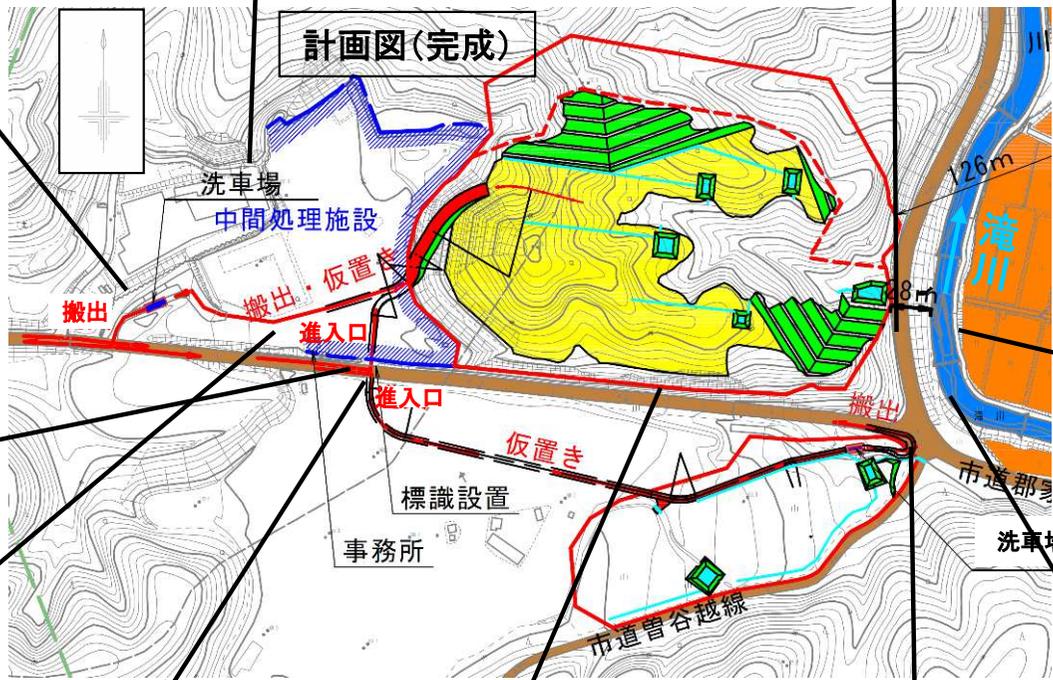
洗車場(土取場)



沈砂池(既設:採石場外)



周辺 市道鳥越線



進入口(土取場)



滝川(右岸)



事務所



進入口(仮置き場)



周辺 市道郡家滝川線

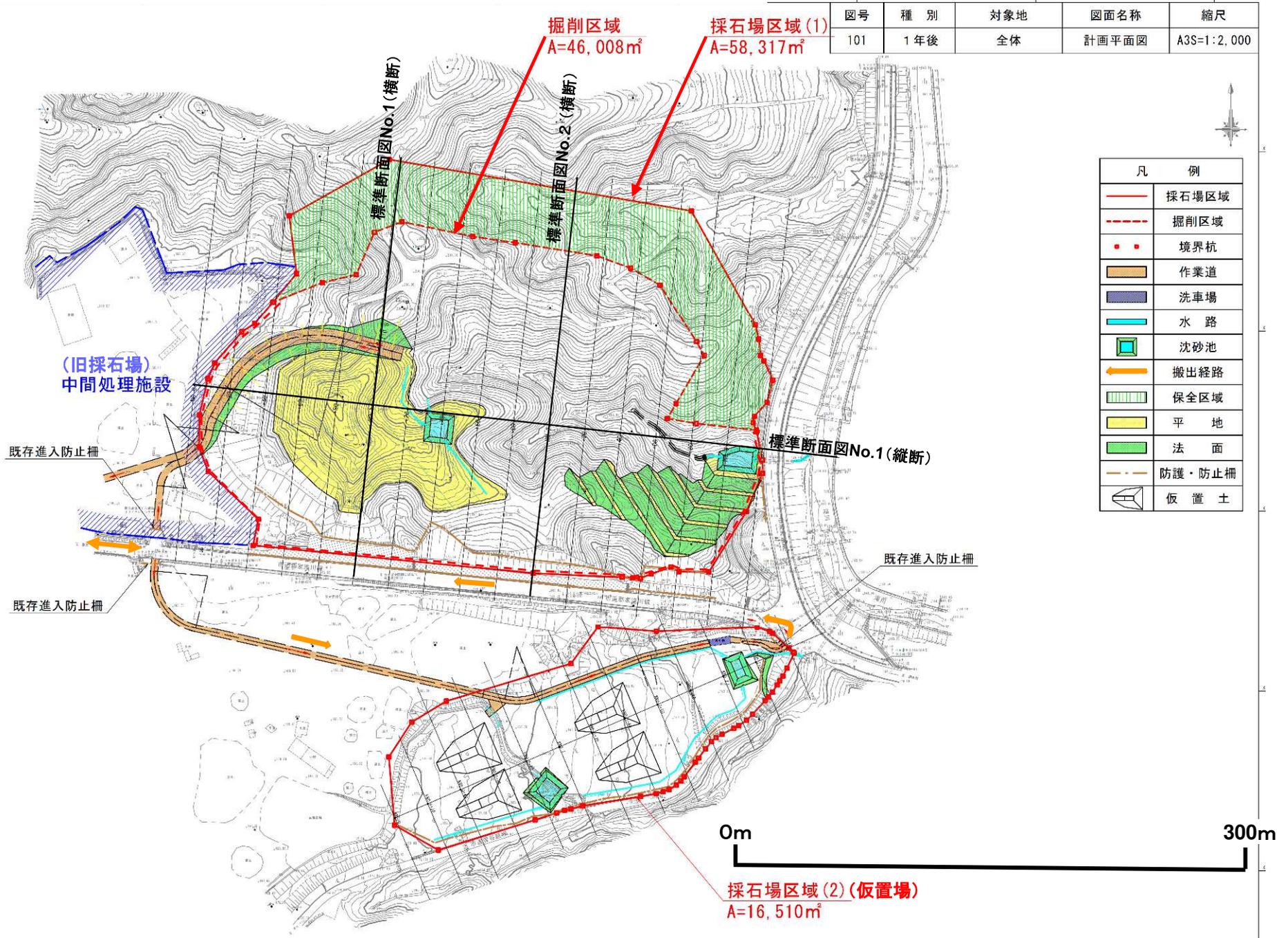


出口(仮置き場)



滝川(左岸)

【計画平面図(1年目完了時)】



【計画平面図(2年目完了時)】

図号	種別	対象地	図面名称	縮尺
201	2年後	全体	計画平面図	A3S=1:2,000

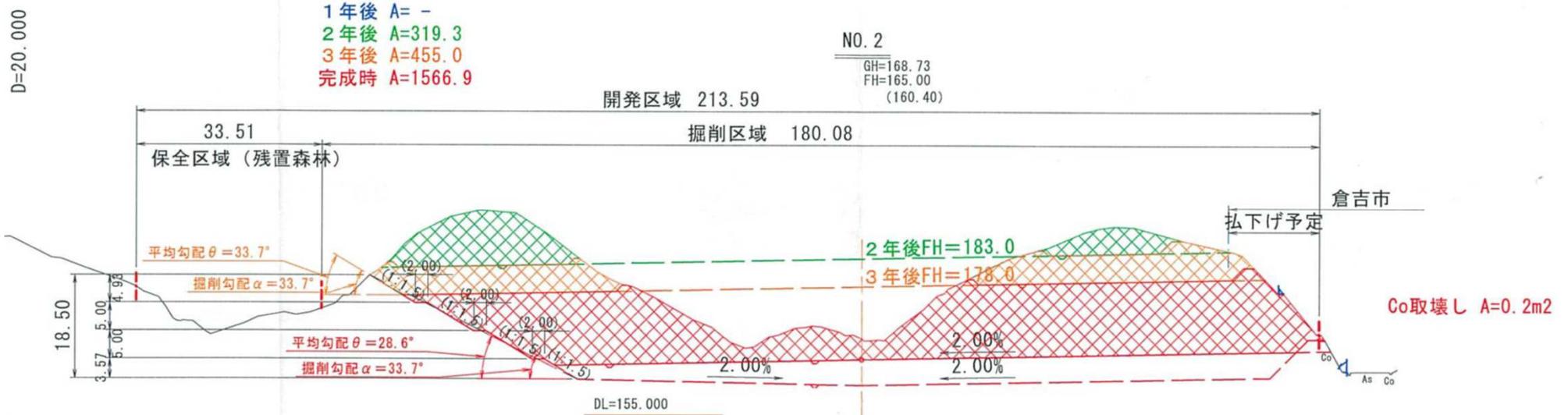
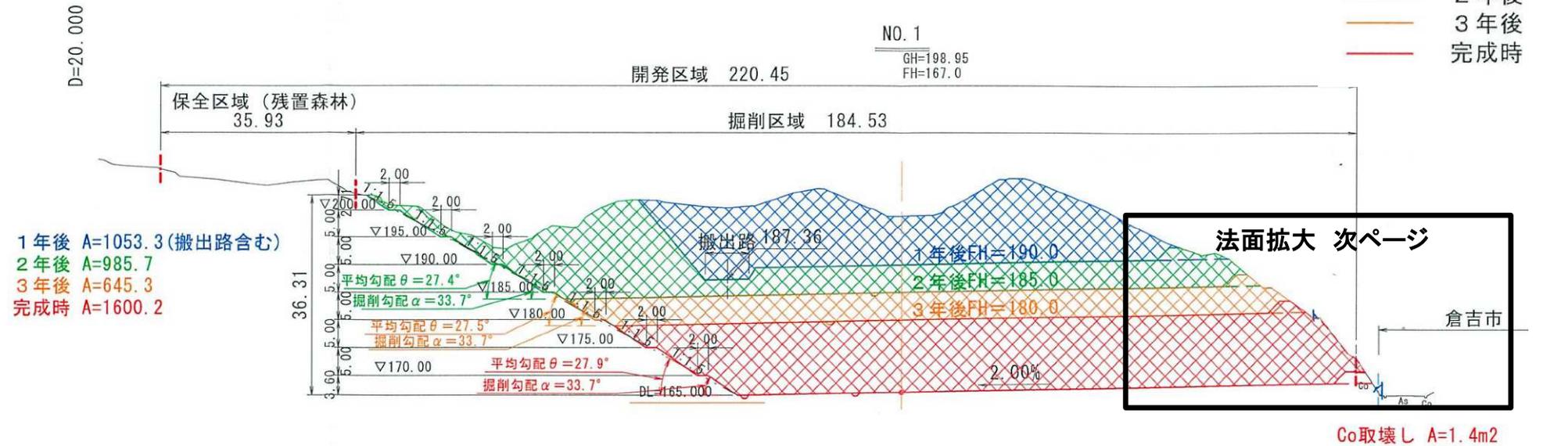


凡例	
	採石場区域
	掘削区域
	境界杭
	作業道
	洗車場
	水路
	沈砂池
	搬出経路
	保全区域
	平地
	法面
	防護・防止柵
	仮置土

【計画標準断面図】(横断)

凡 例

- 1年後
- 2年後
- 3年後
- 完成時



【計画標準断面図】(横断：法面拡大イメージ)

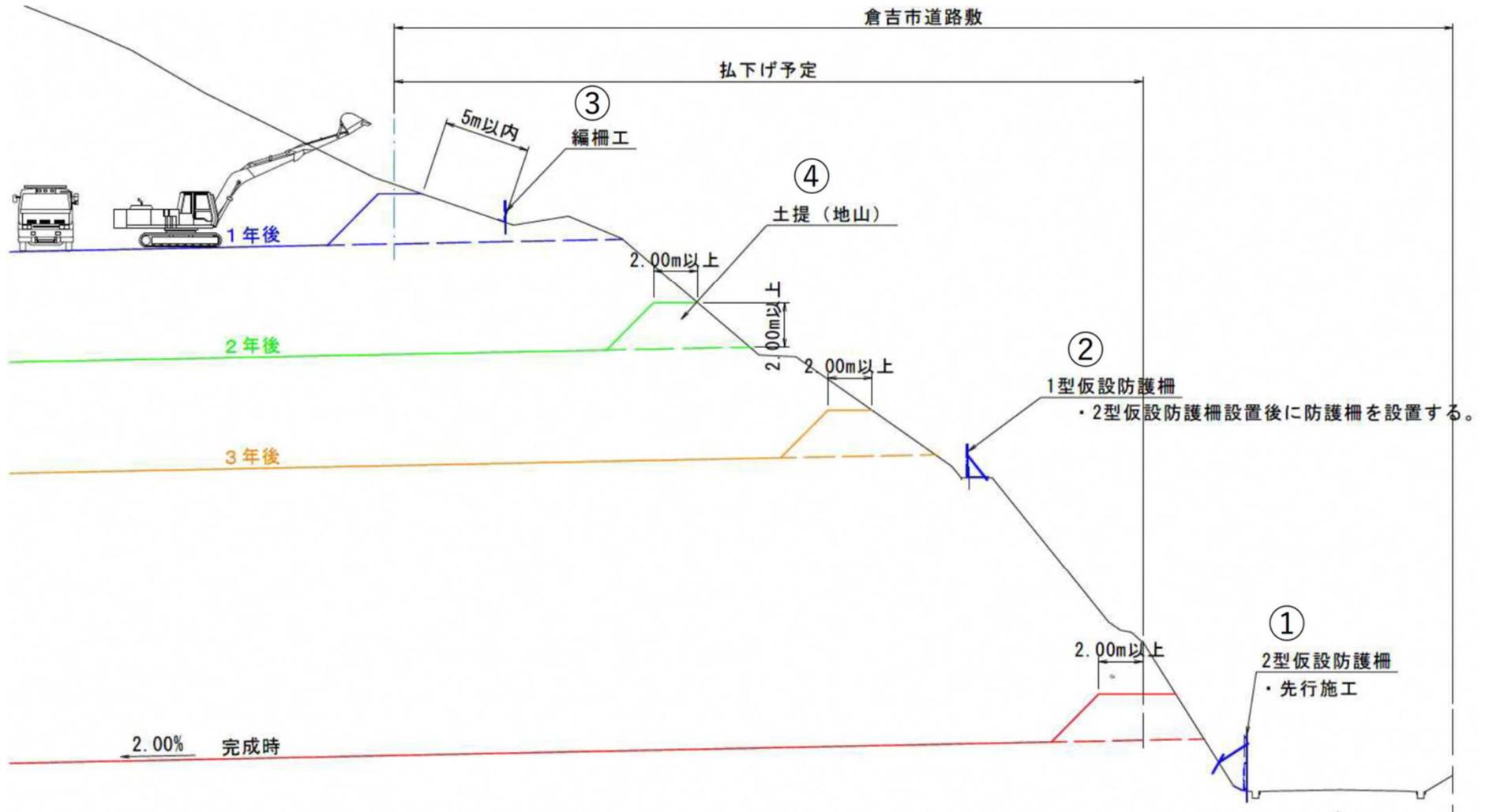
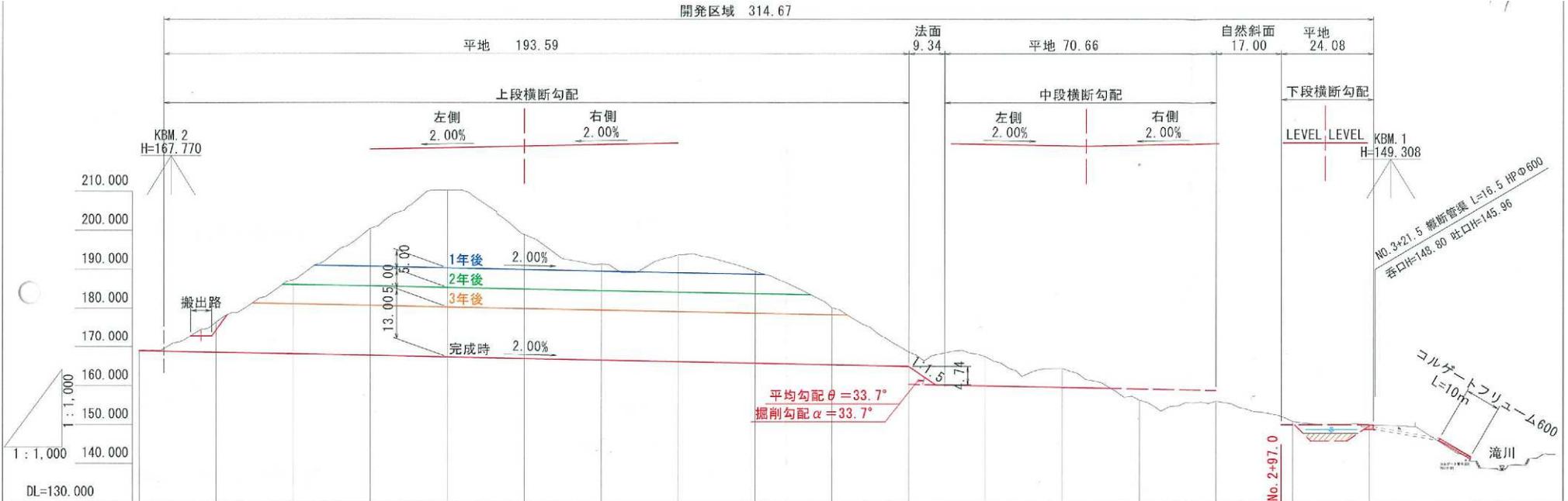


図 1 市道側の施工手順

【計画標準断面図】(縦断)

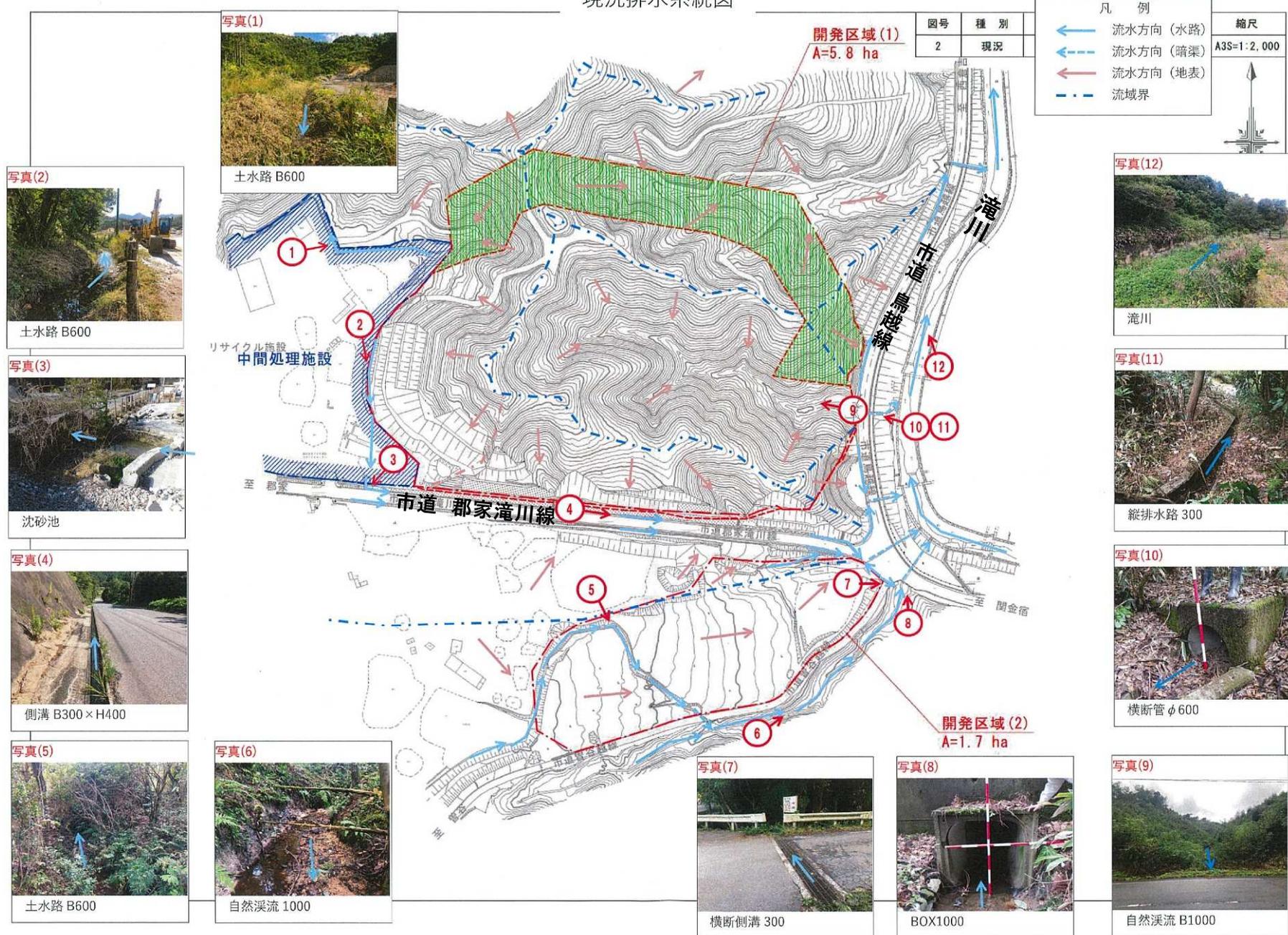
開発区域 314.67



勾配	169.00		2.00%		H=4.00 L=200.00		165.00 160.40		2.00%		H=1.60 L=80.00		158.80		150.00 LEVEL		150.00	
土高													2.85		2.76		0.01	
切土高	0.10	7.90	19.15	32.73	42.94	31.95	24.79	27.57	23.76	14.84	3.73	8.33	7.54	4.86	0.87			
計画高	169.00	168.60	168.20	167.80	167.40	167.00	166.60	166.20	165.80	165.40	165.00	160.40	160.00	159.60	159.20	158.80	150.00	150.00
地盤高	169.10	176.50	187.35	200.53	210.34	198.95	191.39	193.77	189.56	180.24	168.73	167.54	164.46	156.35	156.04	150.87	149.99	
追加距離	0.000	20.000	40.000	60.000	80.000	100.000	120.000	140.000	160.000	180.000	200.000	220.000	240.000	260.000	280.000	300.000	320.000	
単距離	0.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	
測点	NO.0	NO.0+20	NO.0+40	NO.0+60	NO.0+80	NO.1	NO.1+20	NO.1+40	NO.1+60	NO.1+80	NO.2	NO.2+20	NO.2+40	NO.2+60	NO.2+80	NO.3	NO.3+20	

【排水系統図】

現況排水系統図



【排水系統図(1年目完了時)】

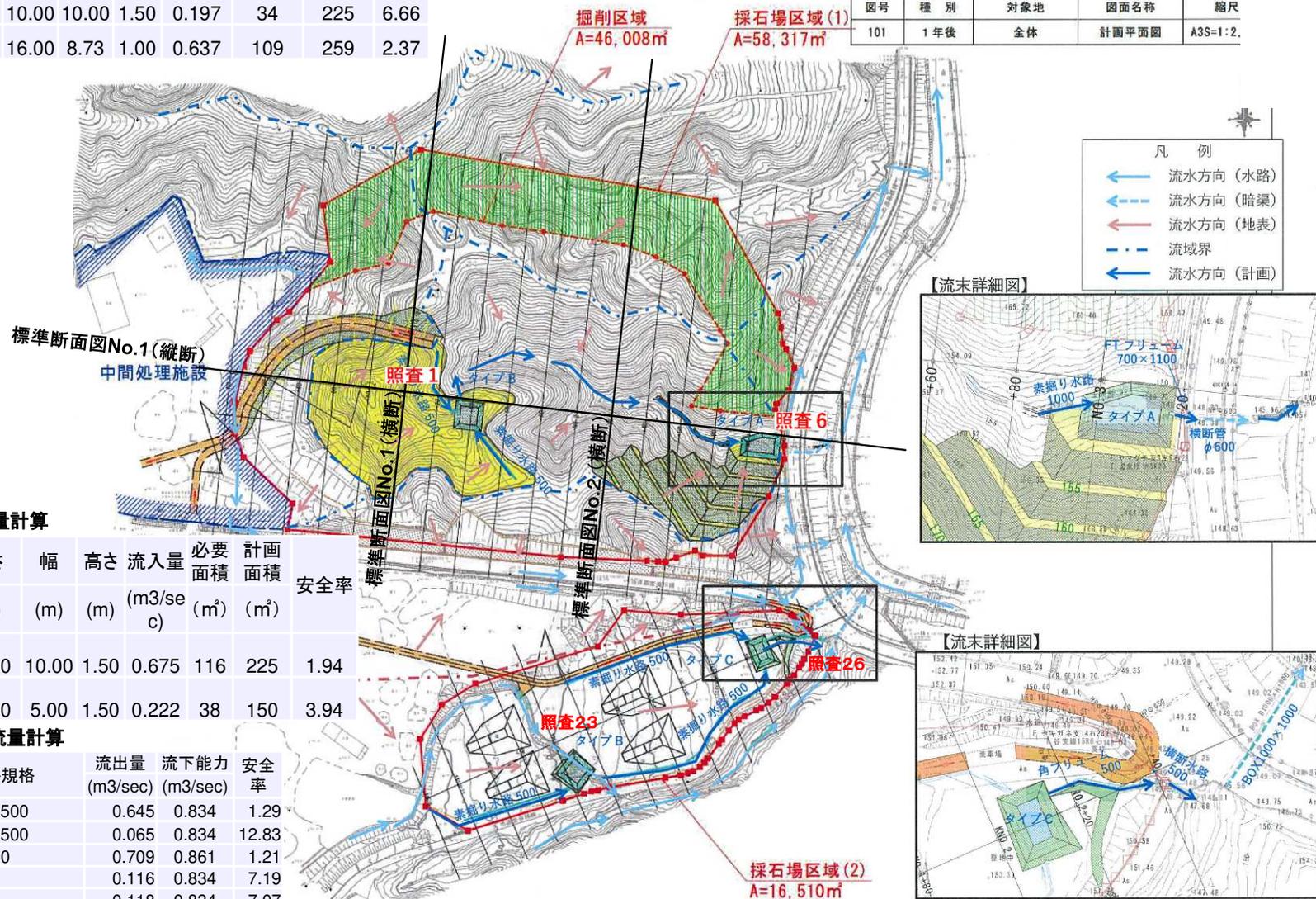
沈砂池容量計算

照査番号	タイプ	長さ (m)	幅 (m)	高さ (m)	流入量 (m ³ /sec)	必要面積 (m ²)	計画面積 (m ²)	安全率
1	B	10.00	10.00	1.50	0.197	34	225	6.66
6	A	16.00	8.73	1.00	0.637	109	259	2.37

排水施設流量計算

照査番号	水路規格	流出量 (m ³ /sec)	流下能力 (m ³ /sec)	安全率
1	素掘り水路500	0.207	0.963	4.65
6	素掘り水路1000	0.668	1.623	2.43
6	FTフリーム700×1100	0.668	1.852	2.77
6	既設管φ600	0.668	2.534	3.79
6	縦排水路(コルゲート600)	0.668	2.745	4.11

1年後排水系統図



図号	種別	対象地	図面名称	縮尺
101	1年後	全体	計画平面図	A3S=1:2.

沈砂池容量計算

照査番号	タイプ	長さ (m)	幅 (m)	高さ (m)	流入量 (m ³ /sec)	必要面積 (m ²)	計画面積 (m ²)	安全率
23	B	10.00	10.00	1.50	0.675	116	225	1.94
26	C	10.00	5.00	1.50	0.222	38	150	3.94

排水施設流量計算

照査番号	水路規格	流出量 (m ³ /sec)	流下能力 (m ³ /sec)	安全率
21	素掘り水路500	0.645	0.834	1.29
22	素掘り水路500	0.065	0.834	12.83
23	既設管φ400	0.709	0.861	1.21
24	素掘り側溝	0.116	0.834	7.19
25	素掘り側溝	0.118	0.834	7.07
26	角フリーム500	0.233	0.762	3.27
27	自由勾配側溝B500	0.244	1.173	4.81
28	既設BOX1000×1000	2.431	7.736	3.18

※仮置場の排水施設は、1年後から完成まで変化はありません。

【排水系統図(2年目完了時)】

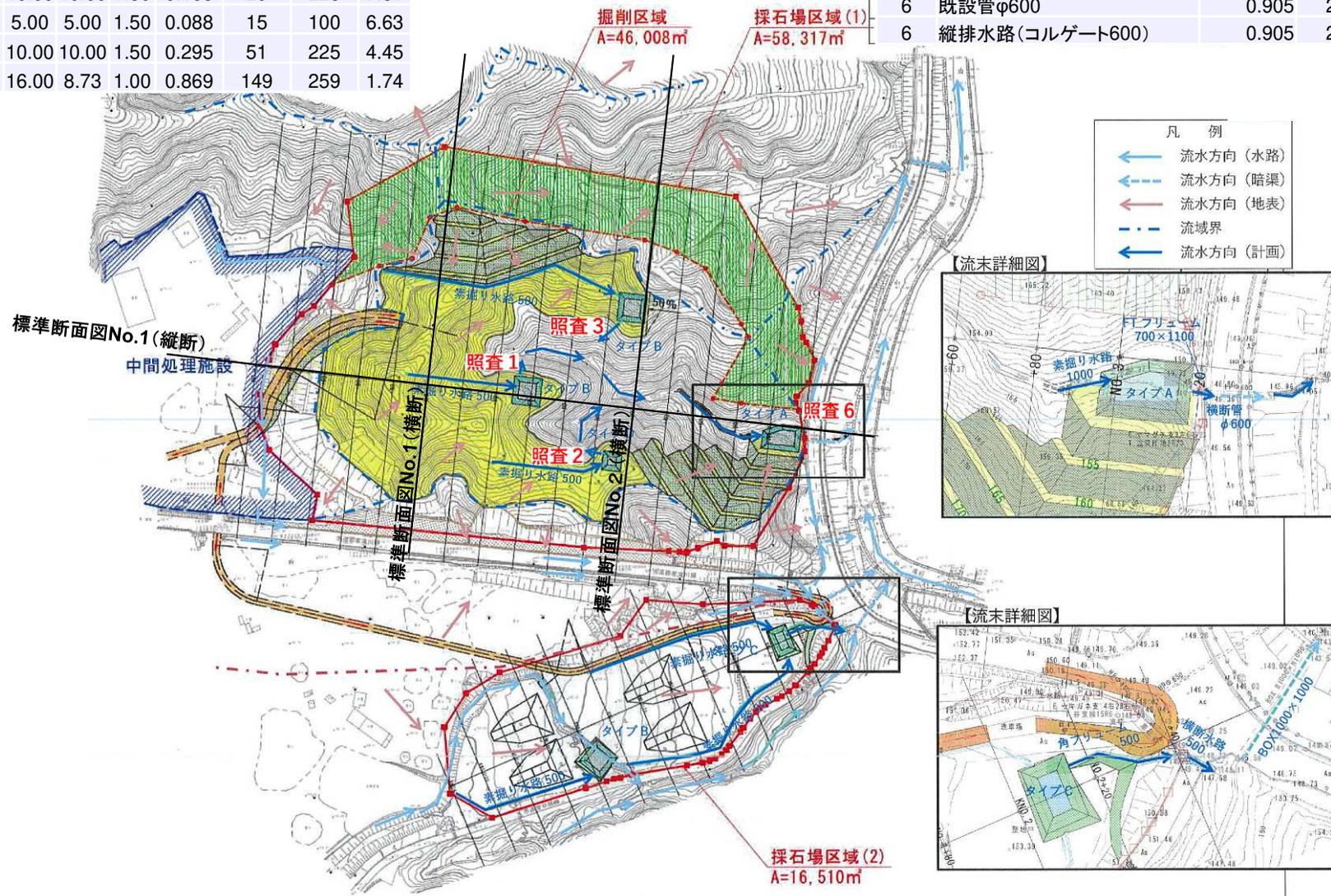
沈砂池容量計算

照査番号	タイプ	長さ (m)	幅 (m)	高さ (m)	流入量 (m ³ /sec)	必要面積 (m ²)	計画面積 (m ²)	安全率
1	B	10.00	10.00	1.50	0.168	29	225	7.81
2	D	5.00	5.00	1.50	0.088	15	100	6.63
3	B	10.00	10.00	1.50	0.295	51	225	4.45
6	A	16.00	8.73	1.00	0.869	149	259	1.74

排水施設流量計算

照査番号	水路規格	流出量 (m ³ /sec)	流下能力 (m ³ /sec)	安全率
1	素掘り水路500	0.176	0.963	5.47
2	素掘り水路500	0.092	0.963	10.47
3	素掘り水路500	0.310	0.963	3.11
6	素掘り水路1000	0.905	1.623	1.79
6	FTフリーム700×1100	0.905	1.852	2.05
6	既設管φ600	0.905	2.534	2.80
6	縦排水路(コルゲート600)	0.905	2.745	3.03

2年後排水系統図



※仮置場の排水施設は、1年後から完成まで変化はありません。

【排水系統図(3年目完了時)】

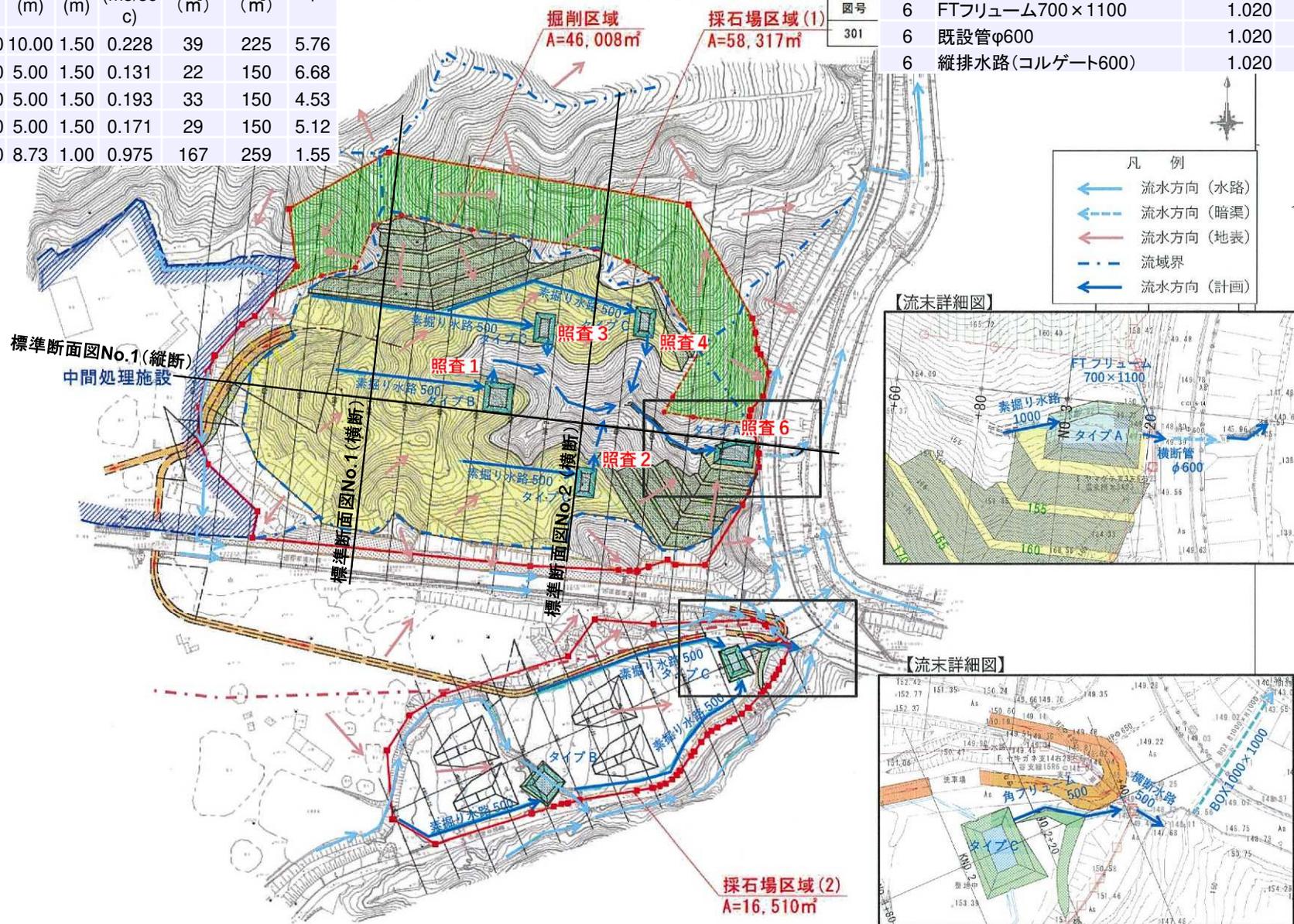
排水施設流量計算

照査番号	水路規格	流出量 (m3/sec)	流下能力 (m3/sec)	安全率
1	素掘り水路500	0.239	0.963	4.03
2	素掘り水路500	0.138	0.963	6.98
3	素掘り水路500	0.203	0.963	4.74
4	素掘り水路500	0.180	0.963	5.35
6	素掘り水路1000	1.020	1.623	1.59
6	FTフリーム700×1100	1.020	1.852	1.82
6	既設管φ600	1.020	2.534	2.48
6	縦排水路(コルゲート600)	1.020	2.745	2.69

沈砂池容量計算

照査番号	タイプ	長さ (m)	幅 (m)	高さ (m)	流入量 (m3/sec)	必要面積 (㎡)	計画面積 (㎡)	安全率
1	B	10.00	10.00	1.50	0.228	39	225	5.76
2	C	10.00	5.00	1.50	0.131	22	150	6.68
3	C	10.00	5.00	1.50	0.193	33	150	4.53
4	C	10.00	5.00	1.50	0.171	29	150	5.12
6	A	16.00	8.73	1.00	0.975	167	259	1.55

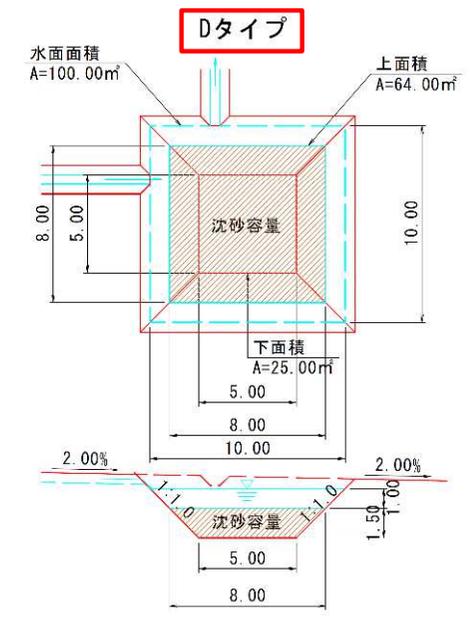
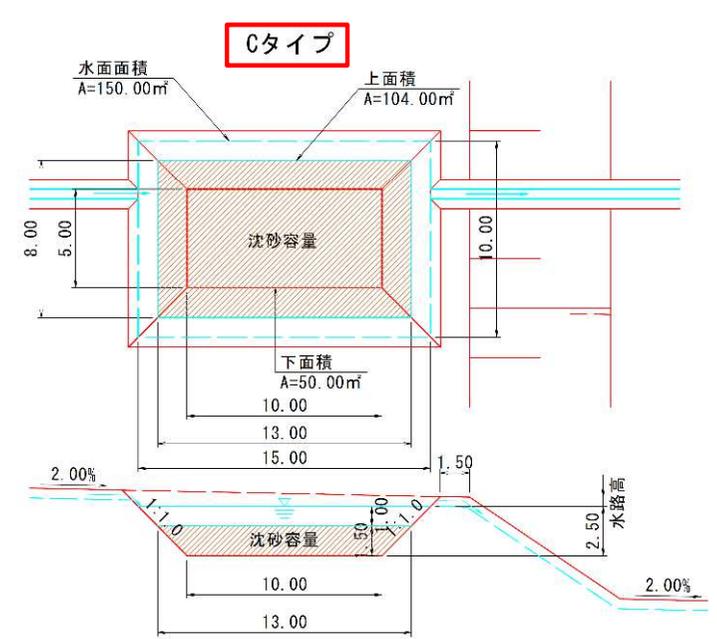
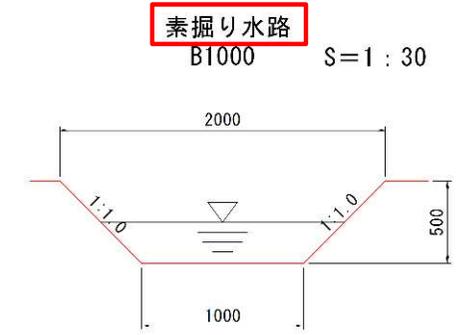
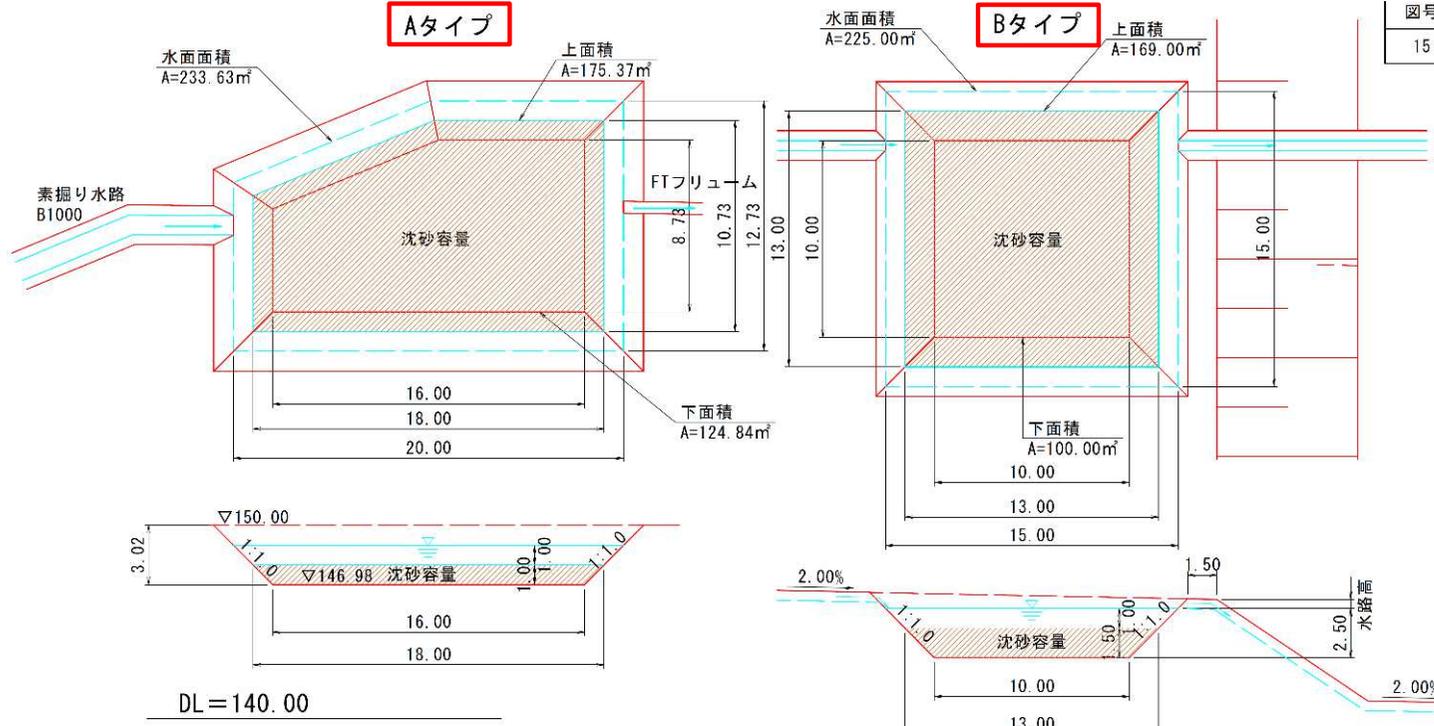
3年後排水系統図



※仮置場の排水施設は、1年後から完成まで変化はありません。

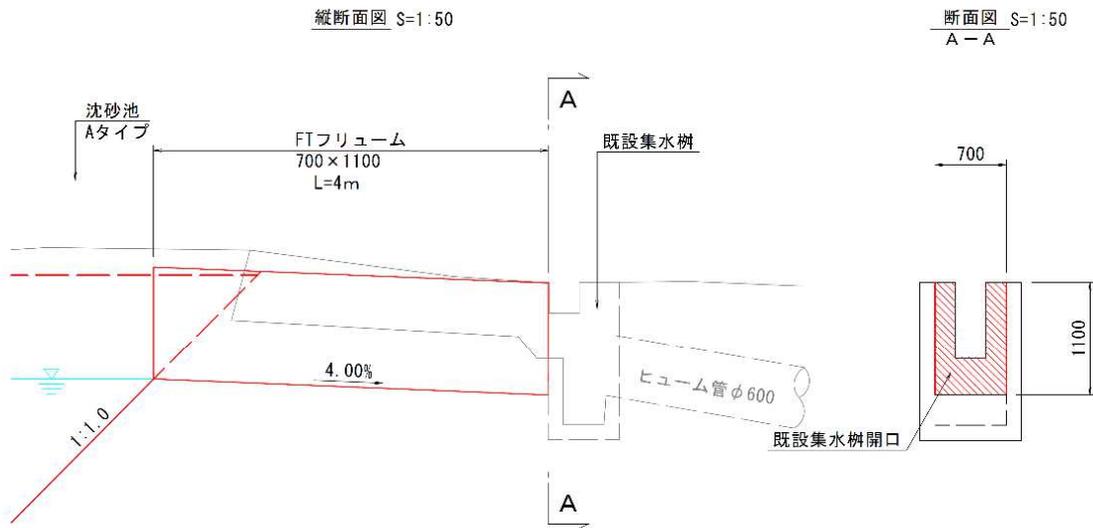
【排水系統図】(沈砂池タイプ)

図号	種別	対象地	図面名称	縮尺
15	施工時	土取場	沈砂池構造図	A3S=1:250



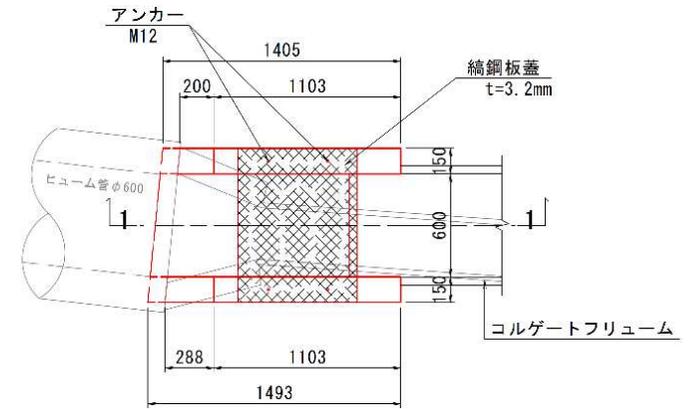
【排水系統図】(流末排水)

既設集水桝開口断面

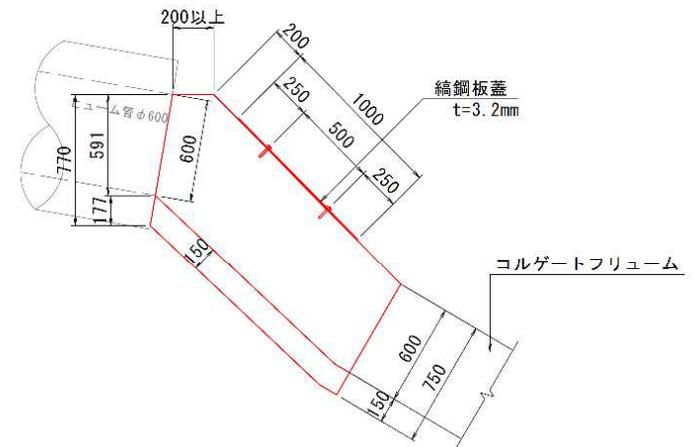


吐口工 S=1:30

平面図

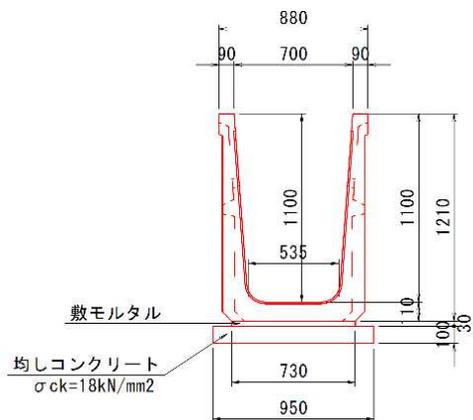


側面図

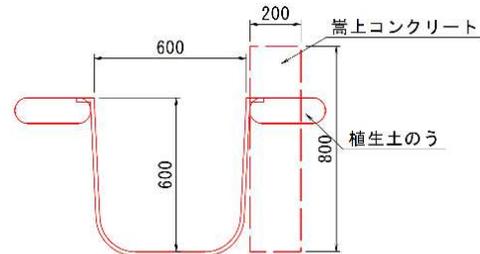


FTフリユーム構造図 S=1:30

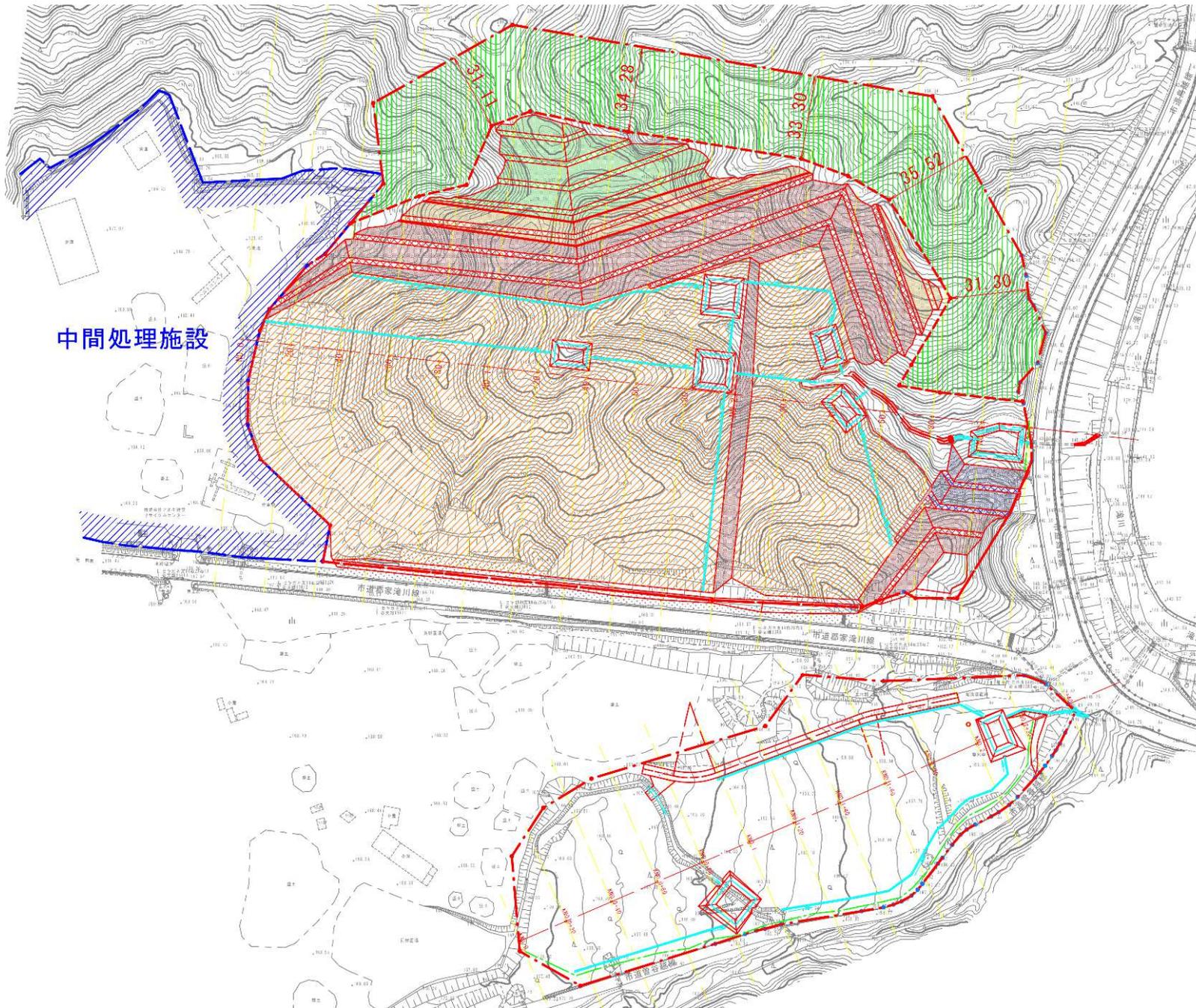
700×1100



コルゲートフリユーム600 S=1:20



【緑化年次計画図(平面図)】



凡 例

-  造成面
-  残置森林
-  1年目法面
1年目小段
-  2年目法面
2年目小段
-  3年目法面
3年目小段
-  完成後法面
完成後小段

【緑化計画】
 法面：種子吹付
 小段：ポット苗（コナラ）

【緑化年次計画図(横断図)】

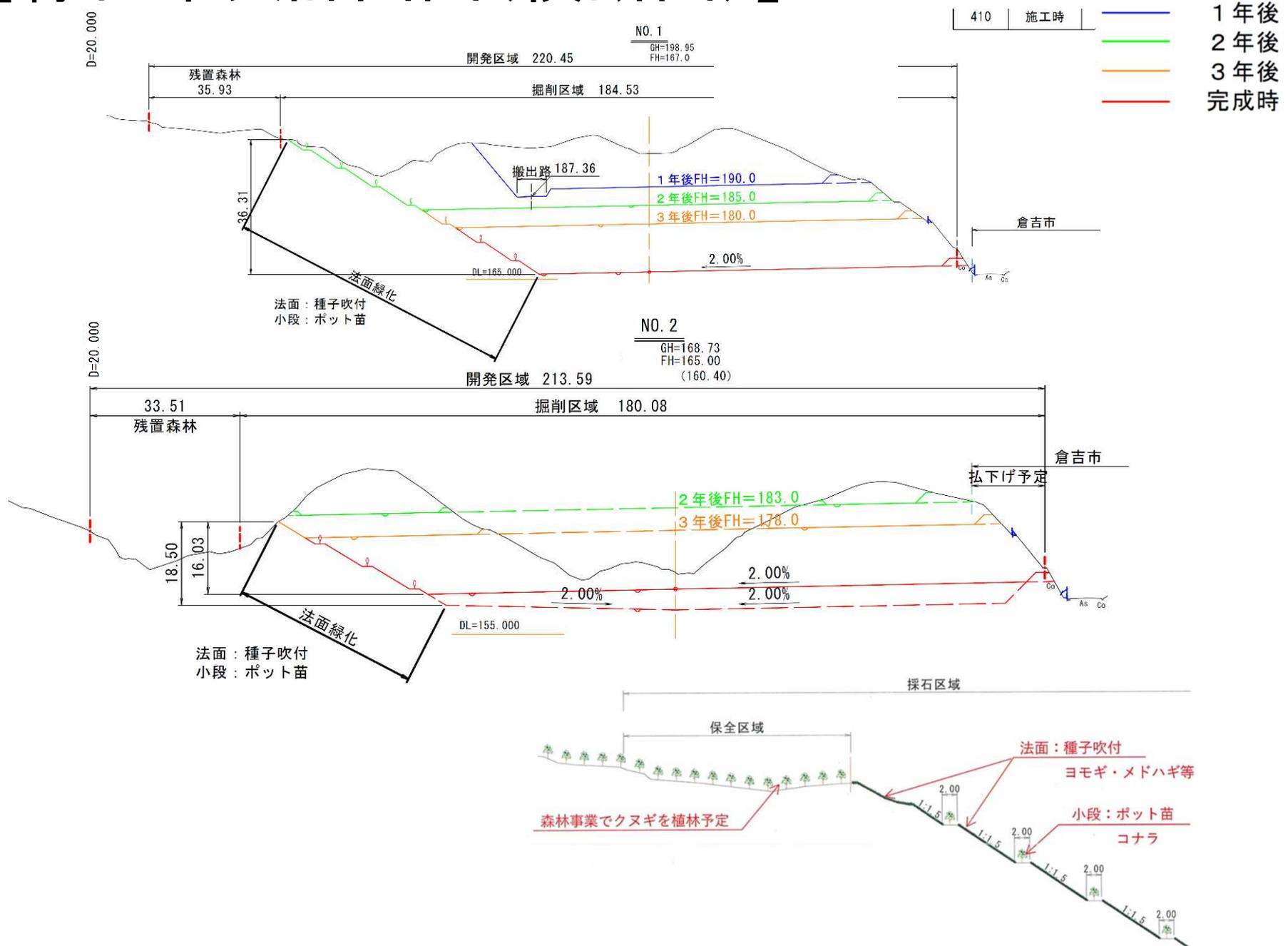


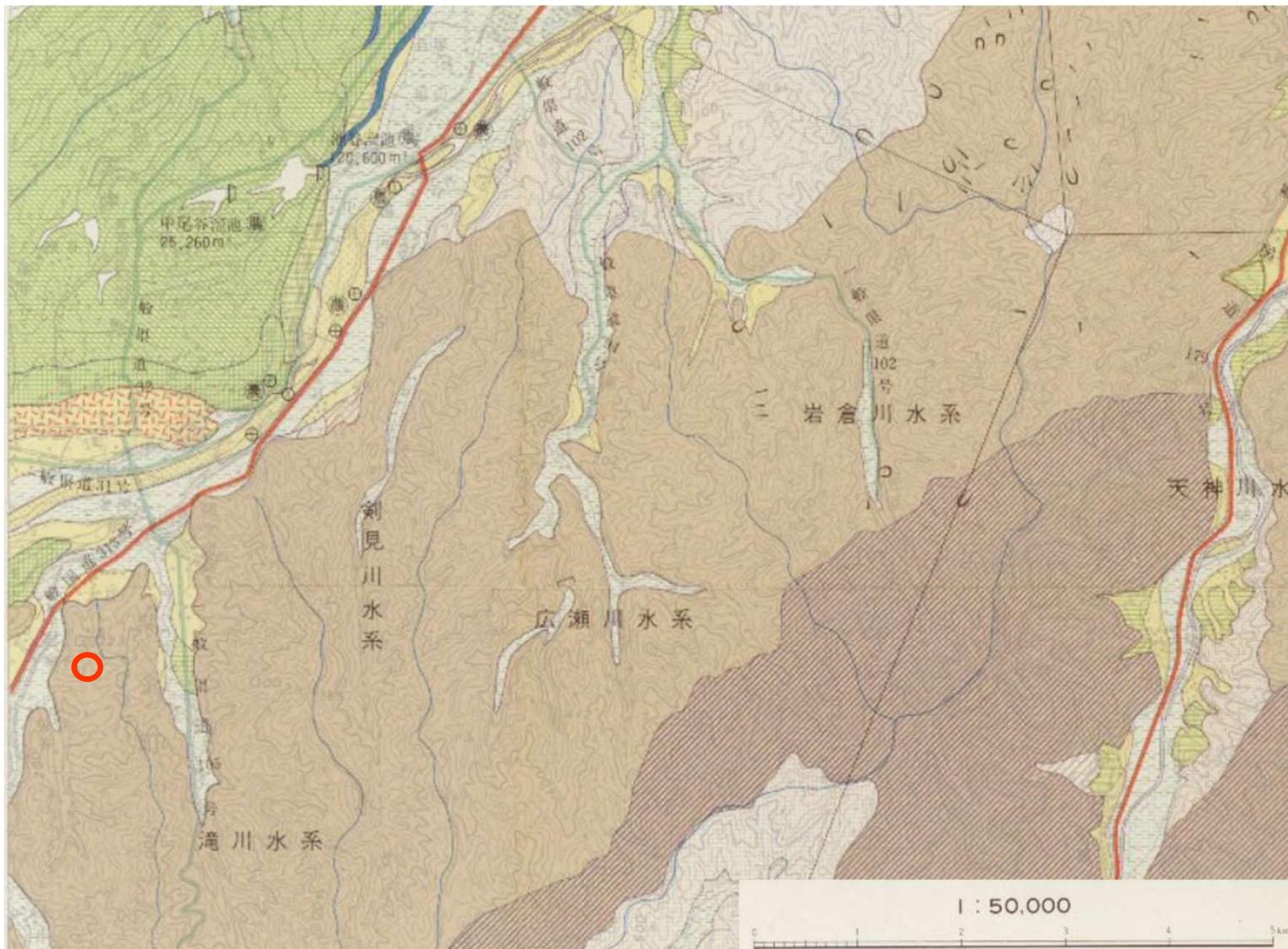
図 2 緑化計画

【緑化年次計画図(植物選定理由)】

表 1 植物の選定理由

計画部位	樹種	選定理由
山林部分	クヌギ	キノコの原木としての利用を目的に森林事業にて植栽予定である。
法面部分	ヨモギ・ メドハギ等	<ul style="list-style-type: none">・播種工(種子吹付)による草本類の群落を形成し、周辺植物からの種子の飛来より、自然な景観を創出すること。・在来種であること。・一般市場に流通しており、経済性に優れる。
小段部分	コナラ	<ul style="list-style-type: none">・現地に自生しており、当該地の生育環境に合致していること。・北側に植栽されるクヌギと類似した景観が得られる樹種であり、周辺景観との調和を図ることができること。・落ち葉により良質な緑化土壌を形成することが期待できること。・一般市場に流通しており、経済性に優れること。
平地部	なし	<ul style="list-style-type: none">・事業者が土場として利用するため、植栽を行わない。

【地形分類図】



凡 例 LEGEND

- 山 地 MOUNTAINS
- 中起伏火山地
Volcanic mountain(middle reliefs area)
 - 中起伏山地
Mountain (middle reliefs area)
 - 小起伏山地
Mountain (small reliefs area)
 - 山頂緩斜面
Gentle slope on mountain ridge
 - 山腹緩斜面
Gentle slope on mountain side

- 台 地 UPLAND AND TERRACES
- 砂礫台地 Gt III
Gravel terrace } Higher
 - 砂礫台地 Gt IV
Gravel terrace } Middle
 - 砂礫台地 Gt V
Gravel terrace } Lower
 - 古崖錐
Talus (older)

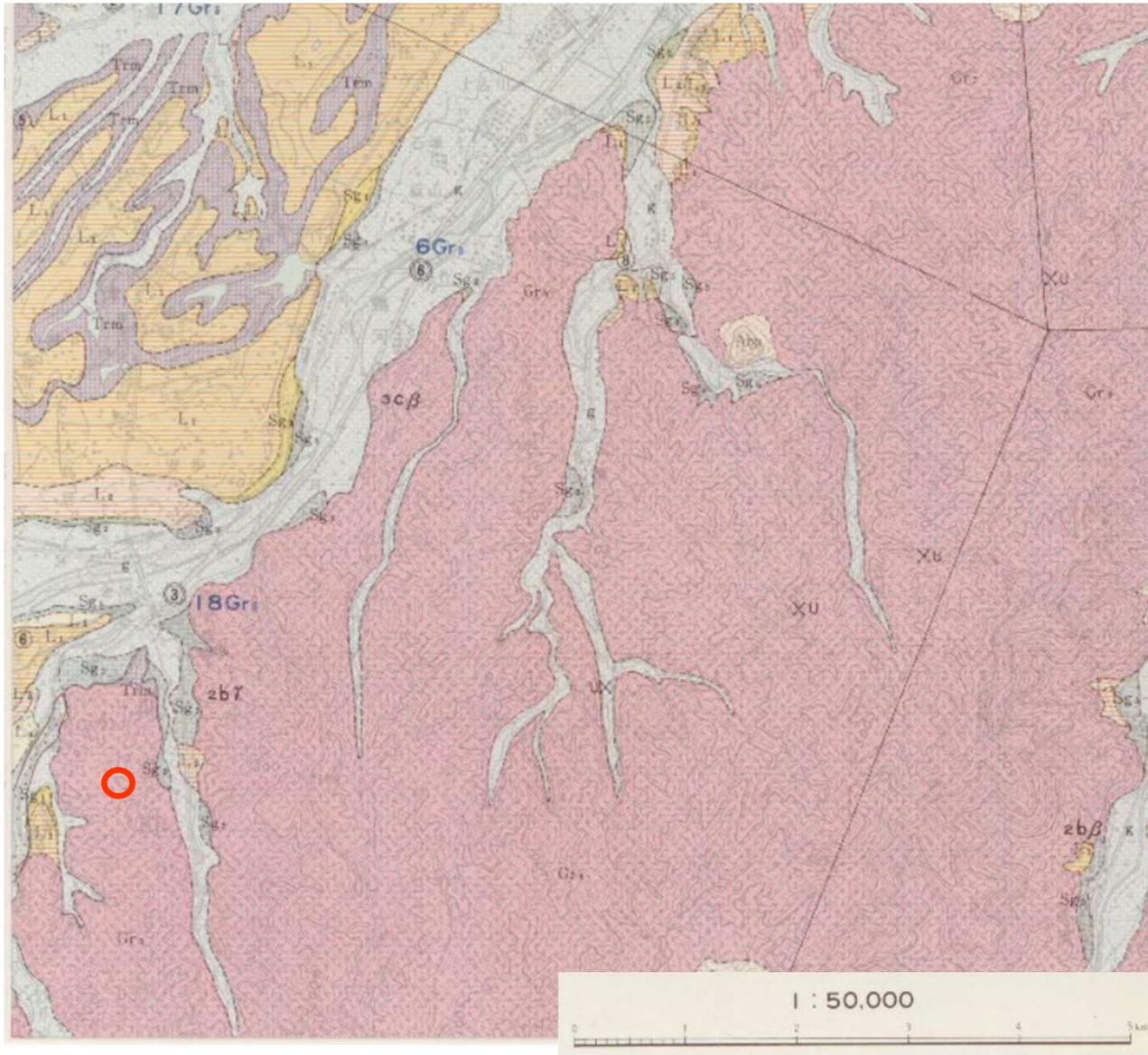
- 低 地 LOW LANDS
- 谷底平野
Valley plain
 - 河原
Dry river bed

- その他 MISCELLANEOUS
- 崖
Cliff
 - 遷急点
Knick point
 - 崖錐
Talus
 - 崩壊地形
Landforms due to landslide

出典:土地分類基本調査(1978)湯本・奥津 鳥取県

(S = 1/50,000) 申請地

【表層地質図】



未固結堆積物 Unconsolidated sediments	Sg ₃	砂礫3 Sand and gravel 3
	cl	碎屑物 Clastics
半固結堆積物 Semi-Consolidated sediments	Sg ₂	砂礫2 Sand and gravel 2
	Sg ₁	砂礫1 Sand and gravel 1
未固結火山性堆積物 Unconsolidated pyroclastics	L	ローム (火山灰) Loam (Volcanic ash)
火山性岩石 (固結) Volcanic rocks (Consolidated)	A	安山岩質岩石 2 Andesitic rocks 2
	Pv ₃	安山岩質岩石 1 Andesitic rocks 1
	Pv ₂	玄武岩質岩石 Basaltic rocks
固結堆積物 Consolidated sediments	Pv ₁	火山碎屑岩 Pyroclastic rocks
	N	礫岩, 砂岩, 泥岩 Mudstone, conglomerate, sandstone
火山性岩石 (固結) Volcanic rocks (Consolidated)	R	流紋岩質岩石 Rhyolitic rocks
深成岩 Plutonic rocks	Gr ₇	花崗岩質岩石 7 Granitic rocks 7
	Gr _{7c}	花崗岩質岩石 6 Granitic rocks 6
	Gr _{7b}	花崗岩質岩石 5 Granitic rocks 5
	Gr _{7a}	花崗岩質岩石 4 Granitic rocks 4
	Gr _{1b}	花崗岩質岩石 3 Granitic rocks 3
	Gr _{1a}	花崗岩質岩石 2 Granitic rocks 2
	Gg	ハンレイ岩質岩石 Gabbroic rocks
火山性岩石 (固結) Volcanic rocks (Consolidated)	Mv	安山岩質岩石 1 Andesitic rocks
深成岩 Plutonic rocks	Go	花崗岩質岩石 1 Granitic rocks 1

出典: 土地分類基本調査(1978)湯本・奥津 鳥取県

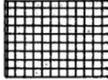
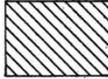
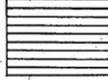
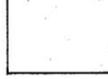
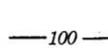
(S = 1/50,000)

申請地 ○

【傾斜区分図】

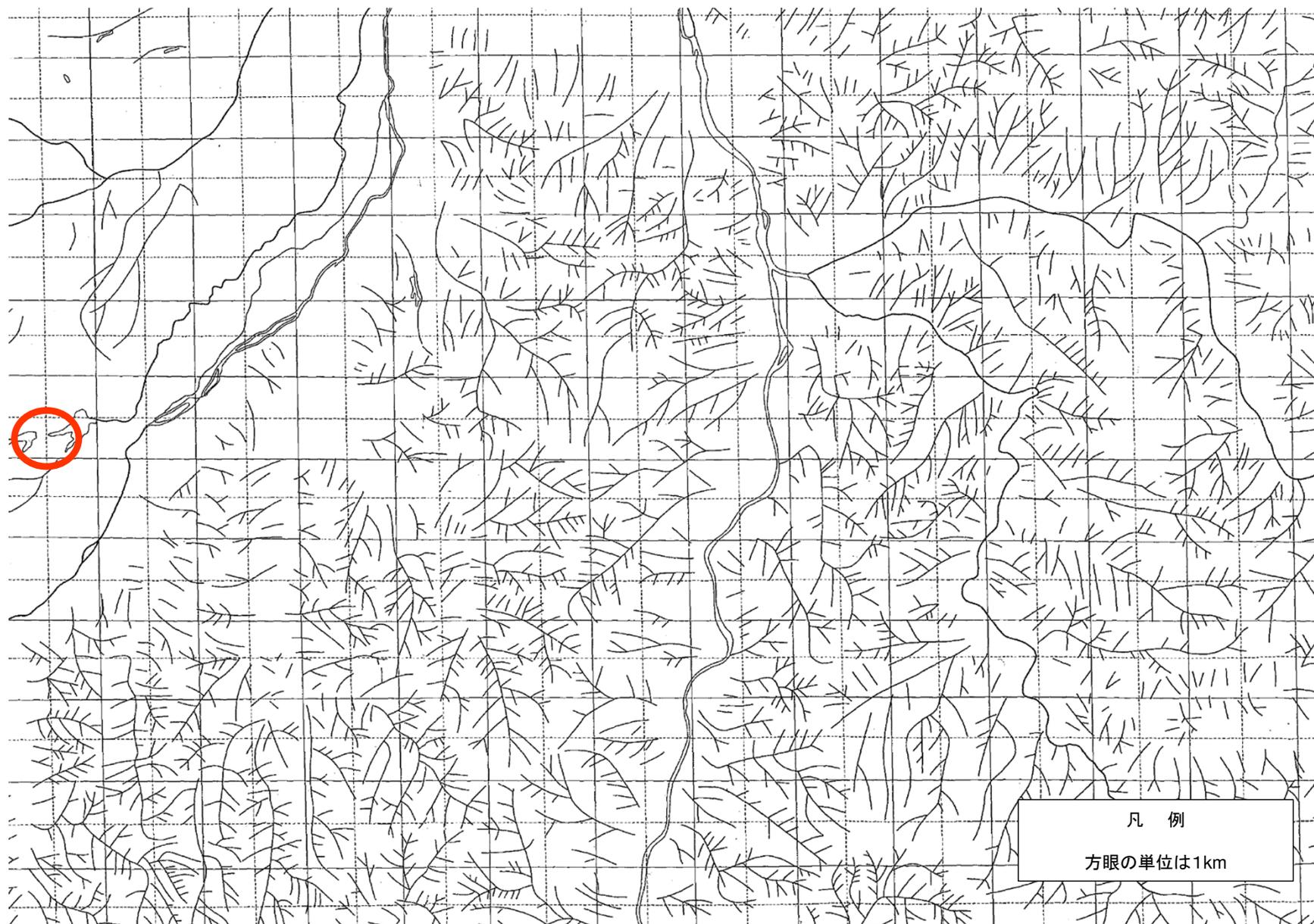


凡例 Legend
 (傾斜区分)

-  傾斜40度以上
Slopes greater than 40°
-  傾斜30度以上40度未満
Slopes between 30° and 40°
-  傾斜20度以上30度未満
Slopes between 20° and 30°
-  傾斜15度以上20度未満
Slopes between 15° and 20°
-  傾斜8度以上15度未満
Slopes between 8° and 15°
-  傾斜3度以上8度未満
Slopes between 3° and 8°
-  傾斜3度未満
Slopes less than 3°
-  等高線
Contour line

【水系及び谷密度】

○ 申請地



出典：土地分類基本調査(1974)青谷・倉吉 鳥取県

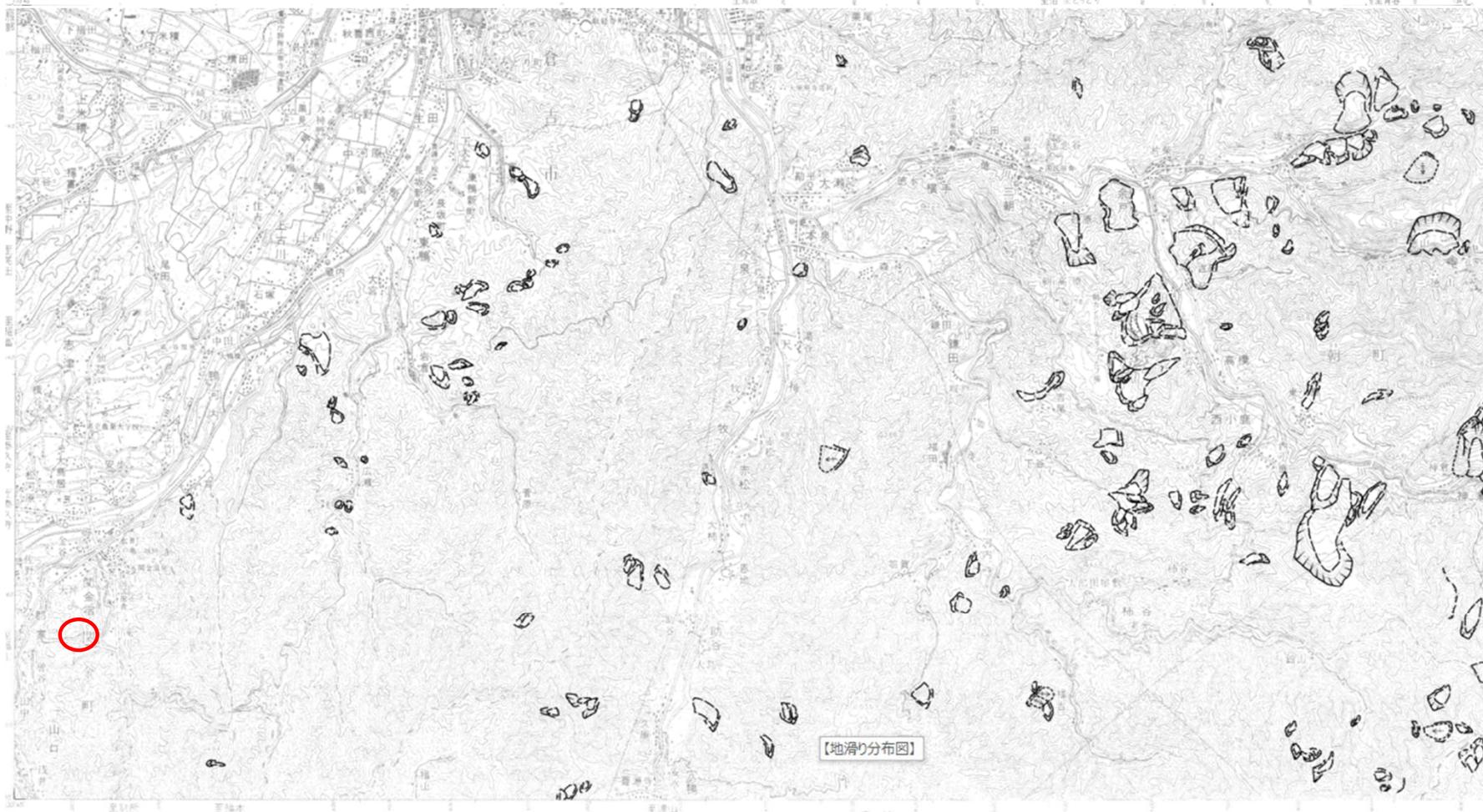
【地滑り分布図】

○ 申請地

1:50,000 地形図 NI-53-25-4
くらよし (松江4号)

地すべり地形分布図 倉吉

Landslide Map of KURAYOSHI

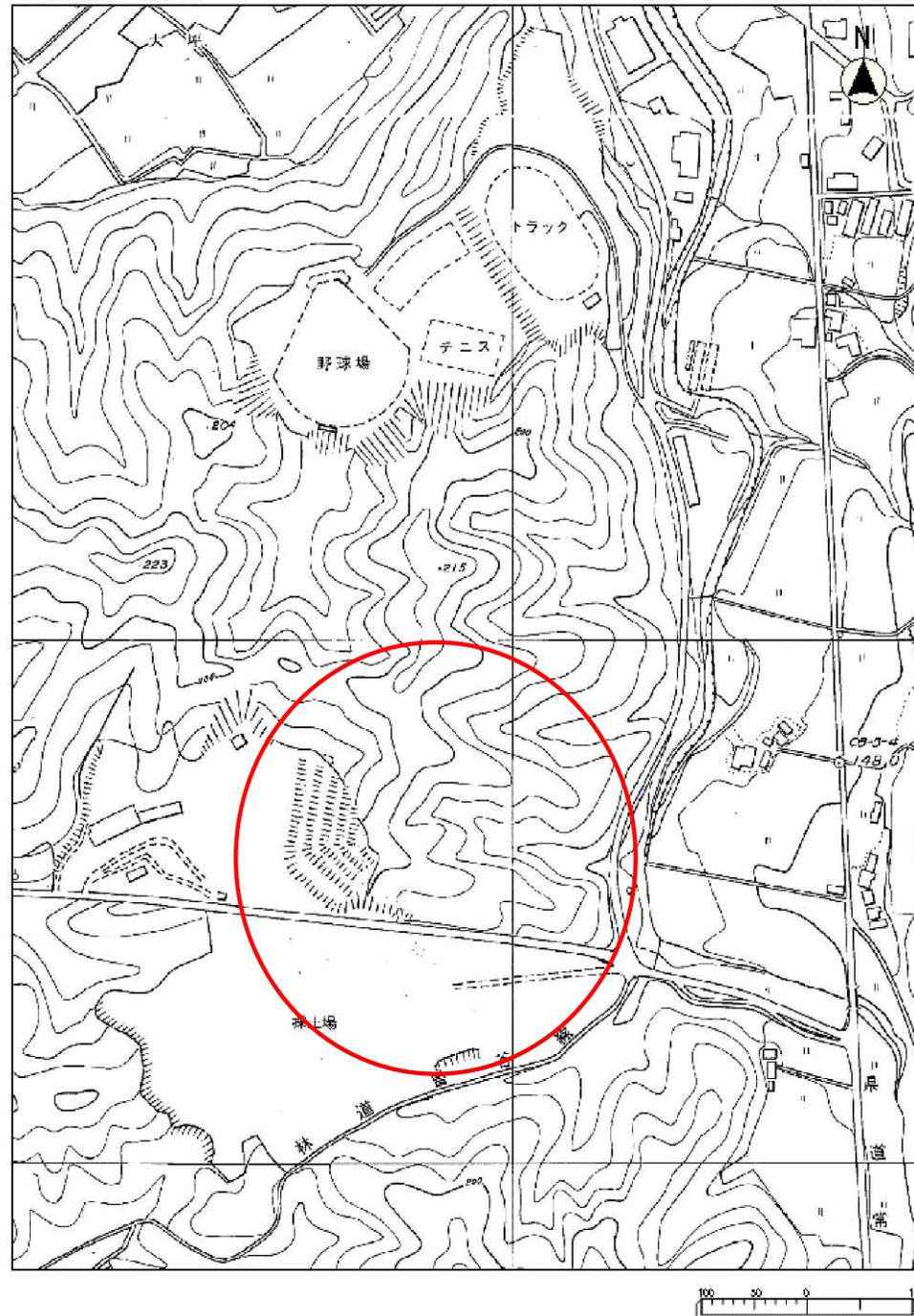


防災科学技術研究所 National Research Institute for Earth Science and Disaster Prevention © 2005
防災科学技術研究所研究資料 第278号

調査者 清水 文
by Fumitake SI
LM-480

調製 北海道地図株式会社東京支店
印刷 内外地図株式会社

【森林基本図】



○ 申請地

【関係法令】

関 係 法 令 調 書

番号	関係法令	適用の有無	必要な許認可等の内	処分の内容または処分を受ける見込み等	所管課(関係課)	許認可日申請日	許認可期間	
1	自然公園法	有・無		R5.10.10 確認(区域外)	環境建築局 環境・循環推進課			
2	農地法	有・無		該当なし				
3	森林法	有・無	法第10条の2第1項に基づく林地開発行為の許可	R7.2申請予定 R7.3月許可見込み(採石法と同時許可予定)	農林局 農林業振興課			●森林法 林地開発行為申請 (採石法と同時許可予定)
4	河川法	有・無	法第24条、法第26条に基づく占用、工作物の新築の許可 配水系統図P14⑩、⑪ 「排水施設拡大工事」	R7.1.22申請書提出	県土整備局 維持管理課	R7.1.27許可 R7.1.22申請	第24条 R7.1.27～ R16.9.30 第26条 R7.1.27～ R7.9.30	●河川法 占用・行為許可申請、許可見込み
5	急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律	有・無		R5.11.1 確認(区域外)	県土整備局 維持管理課			
6	地すべり等防止法	有・無		R5.11.1 確認(区域外)	県土整備局 維持管理課			
7	鳥取県砂防指定地管理条例	有・無	鳥取県条例第4条1項に基づく行為の許可 配水系統図P14⑩、⑪ 「排水施設拡大工事」	許可済み	県土整備局 維持管理課	R7.1.27許可 R7.1.22申請	R7.1.27～ R7.9.30	●鳥取県砂防指定地管理条例 占用・行為許可申請、許可見込み
8	道路法	有・無	法第24条の規定による工事施行承認 配水系統図P14⑩ 「排水施設拡大工事」	承認済み	倉吉市建設部 管理計画課	R7.1.21許可 R7.1.10申請		●道路法 承認工事承認済み 占用為許可済み
			法第32条の規定による占用 市道郡家滝川線、市道鳥越線沿いに面した箇所 計画標準断面図(イメージ)P12 「防護柵の設置」	許可済み	倉吉市建設部 管理計画課	R7.1.22許可 R7.1.10申請	R7.4.1～ R7.7.31	●道路法 市道一部廃止申請(市) 隣接倉吉市市道の法面部分を市から払下げ
			法第10条第1項の規定による路線の一部廃止 計画平面図(3年目完了時)P10 「用途廃止手続き」	R7.3末 土地払下げ見込み	倉吉市建設部 管理計画課	R7.1.29手続		
9	公有水面埋立法	有・無		該当なし				
10	文化財保護法	有・無	埋蔵文化財包蔵地(法93条)	R5.12.15 確認(届出不要)	倉吉市教育委員会 文化財課			●文化財保護法 採取場内において、埋蔵文化財調査の必要が無いことを確認
11	国有財産法	有・無		該当なし				
12	大気汚染防止法	有・無	法第18条第1項の規定による届出 「一般粉塵施設設置」	R7.2上旬 届出予定	環境建築局環境・ 循環推進課			●大気汚染防止法 粉じん発生施設を設置することについて届出済み
13	水質汚濁防止法	有・無		R5.10.10 確認(対象外)	環境建築局環境・ 循環推進課			
14	騒音規制法	有・無		R5.10.11 確認(区域外)	倉吉市市民生活部 環境課			
15	土壌汚染対策法	有・無	法第4条第1項の規定による届出 「土地の形質変更」	R7.2上旬 届出予定	環境建築局環境・ 循環推進課			●土壌汚染対策法 届出予定
16	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	有・無	産業廃棄物中間処理施設構内の通行、洗車場の共有使用	R6.6.7 使用可能の確認済み	環境建築局環境・ 循環推進課			●産業廃棄物の処理及び清掃に関する法律 沈砂池の浚渫上について、天日乾燥の場合は該当なしと確認
			沈砂池堆積土砂は天日乾燥後は産塵に該当しないこと、建設資材として場内利用可能であることを確認。産塵処理施設設置許可も不要だが、上砂量が大幅に増加する場合は許可が必要になる場合があるため注意することを確認。	R6.12.12 確認済み				
17	鳥取県景観形成条例	有・無	倉吉市景観条例	R6.6.5 確認(届出不要)	倉吉市建設部 管理計画課			
18	鳥取県開発事業指導要綱	有・無	鳥取県開発事業指導要綱第5条第1項に基づく知事の同意	R6.11.25 届出済み	県庁くらしの安心局 まちづくり課	R7.1.22同意	R7.5.1～ R15.3.31	●鳥取県開発事業指導要綱 同意済み

【チェックリスト】

チェックリスト (株)アオキ建設

項 目	主 な 確 認 内 容	チェック状況
1 関係法令の手続き	<p>○1 ha以上の森林開発であり、森林法に基づく林地開発許可は申請手続き中であり、許可の見込み有り。</p> <p>【森林法に基づく隣地開発許可が必要な場合】 ：「地域森林計画」の対象となっている民有林で、実際に森林の土地を形質変更（切取、盛土）する面積が1 haを超える開発行為を行う場合は、知事の許可が必要。</p> <p>○鳥取県開発事業指導要綱に基づき県の同意が取られている。</p> <p>【鳥取県開発事業指導要綱開発事業の届出】 ：一定規模以上（1 ha以上）の開発事業等については、県土の無秩序な開発を防止し、適正な土地利用を図り、快適な地域環境の確保に努めることを目的として、各個別法に基づく許可、認可の手続きを行う前に、県と協議を行い、同意を得る必要がある。（許認可等の行政処分ではなく、行政指導にとどまるもの。）</p>	特に問題なし。
2 採石施工計画	<p>○掘削勾配は33.7度(1:1.5)、平均勾配は28.1度で基準値を満たしており、図面とも整合している。 →標準断面図のとおり</p> <p>【基準（鳥取県採石条例及び施行規則）抜粋】 ：風化岩石；森林開発許可時；真砂土；35度（掘削後の平均勾配35度）</p> <p>○保全距離は30m以上あり、隣接地の利用状況の応じて適切である。 【基準（鳥取県採石条例施行規則）抜粋】 ：道路・河川等その他公共施設、森林法開発許可時；30m</p>	特に問題なし。
3 掘削作業計画	<p>1) 掘削</p> <p>○最終高低差は37.29mであるが除外用の小段を設けるなど基準を満たしている。 →標準断面図のとおり</p> <p>【基準（鳥取県採石条例及び施行規則）抜粋】 ：露天採掘；風化岩石；最終高低差50m（ただし、最終掘削面に10メートル以上で規程で定める幅以上の小段を当該高低差以下の間隔で設けるときは、この限りでない。）</p> <p>○設置する小段の高さは5m、小段の幅は2mで基準値を満たしている。 →標準断面図のとおり</p>	特に問題なし。

【チェックリスト】

	<p>【基準（鳥取県採石条例及び施行規則）抜粋】 ：露天採掘；風化岩石；高低差5m・小段幅2m 2）掘削及び選別施設 ○騒音等発生防止措置については、防音掘削機械を使用して、騒音防止に努める。 【基準（鳥取県採石条例及び施行規則）抜粋】 ：騒音等を防ぐ措置を行う。</p>	
4 岩石運搬計画	<p>○洗車場、散水などにより粉塵の発生防止措置が図られており、適切である。 【基準（鳥取県採石条例及び施行規則）抜粋】 ：粉じん防止等のため洗車ピット、散水、清掃等その他必要な措置を行う。</p>	特に問題なし。
5 汚濁水等処理計画	<p>○沈砂池の規格、処理能力と水路等の規格、流下能力は十分であり、適切である。 →排水系統図のとおり 【基準（鳥取県採石条例及び施行規則）抜粋】 ：十分な処理能力を有する施設、その他適当な施設により、適切に処理すること。</p>	特に問題なし。
6 採石跡地処理計画	<p>○跡地の緑化計画は、掘削後速やかに緑化する計画になっており、適切である。 →緑化年次計画図のとおり 【基準（鳥取県採石条例及び施行規則）抜粋】 ：他の用途に利用する場合を除き、環境保全、景観保全等のため、速やかに緑化すること。</p>	特に問題なし。
7 廃土等堆積計画	<p>○除去した表土及び沈砂池の浚渫土の堆積は場内に一時的に堆積を実施するが、表土及び浚渫土は販売する計画。堆積した盛土勾配は27°で緩傾斜であること、排水に留意することにより、問題なし。 【基準（鳥取県採石条例及び施行規則）抜粋】 ：廃土量に見合う広さの用地であり、山崩れのおそれがなく、不適切な場所でないこと。</p>	特に問題なし。
特記事項		